

群馬菱の実会だより



カラオケ愛好会へのお誘い

大橋 浩

長年にわたってカラオケ愛好会の幹事にご尽力された長嶺さんが、菱の実会会長になり、平成18年4月より、佐藤辰利幹事の補佐役として9ヶ月が過ぎた。

歌うことが好きで、定年後は愛好会に入ろうと決めていた。入会前は、誰がいるのだろう、雰囲気はどうだろう等不安面もあったが、いざ門をたたいてみると、皆さん三菱の大先輩であり気心の知れた人達と奥さん方で、何も心配事もなく今日まで楽しいひとときを過ごしている。

カラオケ愛好会は、菱の実会が結成されてまもなく発足したようで、メンバーは少しずつ変わっているが、月一回のペースで10数年続いている。

本年度も、毎月第1月曜日に開催、毎回10人から15人の参加を得て、夕方5時30分から8時30分の3時間、飲みながら、食べながら、好きな歌を歌い、おしゃべりを楽しんでいただいている。また、毎年2月には幹事会の旅行にあわせてカラオケ愛好会のメンバーも参加して、1泊旅行も楽しんでいる。

本年度の活動は、前年度同様、カラオケ本舗「まねきねこ」(太田市安養寺町27-3)で、毎月第1月曜日、夕方5時30分から8時30分の3時間でカラオケを楽しんでいる。会費は、女性:2,000円、男性:3,500円(但し、車を運転する等で飲酒できない人は、2,500円)としている。

菱の実会のみなさん、毎日の仕事が、テレビの番人、お風呂通い、家庭菜園、お散歩等、いろいろあると思いますが、もうひとつ内臓や脳の活性化に役立つカラオケを始めてみませんか。好きな歌を歌い、時々大きな声をだし、おしゃべりしながら、楽しいひとときを過ごしましょう。初めて参加しよう・したいと思う方は、直接「まねきねこ」に当日来ていただくか、佐藤、大橋(菱の実会報のお知らせ版に記載)までご連絡下さい。



(演歌熱唱:根岸佳代子さん)



(カラオケ愛好会の方々全員集合:今年もよろしく!)

【新会員紹介】

宮澤 秀雄 さん (平成17年10月20日退職)

この度、平成17年10月20日付を以って三菱電機を定年退職いたしました。

昭和41年入社以来 39年の間、馬電、MHKに勤務の機会を得、有意義に勤めさせていただけたのは、ひとえに皆様方のお陰と思い、心から厚く御礼申し上げます。お世話になりました。

現在は、趣味に没頭して多忙の毎日を過ごしています。これからも宜しく願い申し上げます。



松村 光 さん (平成18年11月15日退職)

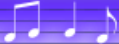
平成18年11月15日で卒業(定年退職)しました松村 光 です。

昭和43年5月に三菱電機群馬製作所に入社以来馬電に19年間勤務、三菱電機ホーム機器(出向)に10年間、(株)サイテック(出向)に10年間の長期にわたり勤務して、無事に職務を全う出来たのは、良き先輩方のご指導とご鞭撻のお陰だと感謝しております。ありがとうございました。

今後は、(株)サイテック社に嘱託としてお世話になります。第二の人生に向けての第一歩をスタートしました。

尚、今回 菱の実会に入会することになりましたので、今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



More Enjoy!! 

♪ 楽器・しませんか ♪ …… ド素人OBバンドへのお誘い

今、菱の実会のメンバー数人が、それぞれ自分の好きな楽器を持ち寄って、バンドの練習に励んでいます。楽器は、アコーディオン、電子キーボード、バイオリン、ギター、ウクレレ、電子トランペット など多種多様です。

楽器を奏でる …… それは、ストレス解消、痴呆の予防、活性化などにつながり、その効用は計り知れません。そしてなにより、これからの人生を、もっと豊かで楽しいものにしてくれるでしょう。

当面の目標は、4月に行われる「菱の実会総会」の懇親会の場で披露することです。

はたして、間に合うかどうか。 …… 仲間にはいりませんか。



【 会員投稿 】

ほあけぼちあ の つれづれのまま 『 A所長さんの裏話 』



馬電の所長さんは現在までに15代に及ぶ。菱電機器時代に一人の社長さんと一人の工場長さんがおられるので歴史的には17名のトップを引き継がれている。

ここで、何代目かの所長さんの裏話をご披露して、その人の人間らしさを思いだしてみよう。断じて酒の肴などにしようという魂胆はない。実名では少々差し障りも慮られるので、ここではAさんということにする。

想像できる皆さんには、顔姿を思い浮かべてお読みいただいた方が楽しんでいただけるかも知れない。

”群馬TV VTR収録でのほなし”

あるとき馬電が社内外から大変に注目されたことがあった。群馬TVからもお呼びがかかった。AさんへのスタジオでのVTR収録取材である。何かの縁でBさんとともにお供してお手伝いをした。

収録前にまずはお顔の化粧。若くて美形のお女性が、スタジオの片隅へきて丹念にドーラン塗りから仕上げていく。多少の緊張感があったと思われるが、元々Aさんお鼻とお口の間人並みよりは若干…に見えていたのがさらに…見えた気がした。その嬉しそうな表情、緩んだ頬に、お化粧するお女性はひよっとしたら戸惑っていたのかもしれない。

さて収録開始。聞き手のアナは何とさっきお化粧をしてくれていた女性。このあたり群馬TVらしい。「今日は、尾島町にある三菱電機群馬製作所の ”*** *ケ*” さんに ……」という紹介で始まった。

帰りの車の中。Aさん怒るまいことか怒るまいことか。「俺は ”*ケ*” じゃない！！。 ”*キ*” だ。 ”*ケ*” ジャクラブカーのホステスじゃないか！！」 (ご推察のとおり ** は、AとM である)

”車のはなし”

Aさんは、大変な車好き。乗る車も車にのるも。で二題。

その一。Aさんは当時太田東本町にあった松籟荘で単身赴任中であつた。ある土曜日。いつもは会社の車でご出勤であるが、この日は好天の休日とて自ら愛車を駆って工場へ向かった。407号線を南下高林の交差点への手前気持ちよくアクセルをふんでいた。折悪くパトカーのお咎めにあう。Q「勤め先は？」 A「三菱電機群馬製作所」 Q「職場の部署は？」 Aさん困った困った、何と答えたものか。何と答えたかは聞き忘れた。

その二。赴任まもなくのあるとき。Aさんの冠をいただいたゴルフコンペの第一回を太田双葉CCで某が幹事を務め行った。確か6～7組のコンペでAさんと幹事の某は1組目。スタート時間になっても一向にAさん現れない。フロントへ行って来られていないと。松籟荘へ電話したらもうとっくに出られていると。前もってお迎えに行きますと云うに例の車好き、否々俺の車で行くからいいと。で、道順と凡その時間を書いたメモをお渡ししておいた。事故でもなければよいがと。致しかたなく2組目から順次繰り上げスタート。だがしかし、到々我々1組目を残して皆スタートしてしまった。携帯もカーナビもない当時のこと、フロントへAさん来られたら途中のホールまで送ってもらおうを頼んでいるところへやっどご本人ご到着。あとで聞くに、大間々街道を山の神の信号を過ぎて藪塚の信号の間の三叉路に右方向に案内標識があるからというのを見過ぎて何と大間々まで行ってしまつて引き返してきたとのこと。ひと騒がせな。因みに、Aさんは常日頃何があつても納期は絶対に守れと厳しかった人である。

”松籟荘でのほなし”

松籟荘は、前にふれたように太田東本町の渡良瀬寮や東京電力太田営業所の田んぼを挟んだ西にあつた。今は全く面影を残していないが、どなたかのお屋敷か別宅であつたのか、純和風の瀟洒な平屋とお庭で造られていた。歴代の所長宿舎と接待・宴会・出張者の宿泊に使われていた。

東側の小庭には、3m角くらいのゴルフ練習用のケージがあつた。Aさんもゴルフは相当にお好き時々ここで調教に励んでおられた。あるとき、ケージの中からはものたりなくなり少し離れて打っていた。この気持ちはよく分かる。と、たまたま手がすべつた。ボールではなくクラブが飛んだ！！。

さすがのAさんも冷や汗がどつと出たと。大慌てに慌てて急いで外へ、今度はご本人が飛んでいった。

幸いにも東電まではいっておらず田んぼにあつたそう。

某がゴルフを始めた頃、ボールを打つときは無論、素振りのときでも、スウィング方向には絶対に人がいないことを確かると言われていた。Aさんも人がいないのは確かめていたのだが……。

<この回 おしまい>

◇ おしらせ ◇

		日時	場所	申込み、その他
1	2月の 囲碁愛好会	2月19日(月) 9:30～	赤城倶楽部	ご自由にご参加ください
2	2月の麻雀会	2月8日(木) 2月23日(金) 9:30～17:00	赤城倶楽部 会費2000円	申込み 2/4(日)18日(日) 下山國夫(0277-78-3204) 荒井昭三(0276-52-0803)
3	第46回(冬季) グラウンドゴルフ大会	2月19日(月) 9:30～ (集合 9:15)	利根グラウンド ゴルフ場 (会費 500円)	申込み:2月15日(木) 高橋勝美(0276-52-0398) 雨天中止
4	ゴルフ愛好会例会	4月上旬実施予定 (次号でご案内します)		萩原(56-3852)関根(31-8410) 坂田(25-8732)石尾(52-2636)
5	3月の パソコンサークル	3月5日(月) 13:30～15:30	労組事務室	ご自由にご参加ください
6	3月の カラオケ月例会	3月5日(月) 17:30～20:30	カラオケ本舗 「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み:2月28日(水)まで 佐藤辰利(0276-52-4688) 大橋 浩(0276-52-3866)
7	編集委員会	2月19日(月) 13:30～	組合会議室	都合の悪い場合は、事務局 まで忘れずにご連絡をお願い いたします
8	幹事会	3月5日(月) 16:00～		

* ホームページで、“HISHINOMI・DESK CALENDAR”を掲載しています。ご利用下さい。

編集後記

年月が過ぎるのは早いもので、私も定年退職後もう満6年になろうとしているが、その当時の腐れ縁で(?)いまでも尾を引いているのが、声をかけて購入していただいた石油 FH のその後。馬電で生産を止めたこと、某電器メーカーが石油ストーブの回収をしていること等々から、馬電では「石油 FH の修理はすべてサービスセンターへ頼め」と指示しているとのことだが、馬電製石油 FH は品質が良いから(?)根本的な故障はなく、ほとんどがサブタンクに水があるなど、ちょっと清掃すればまったく問題なく使用できる程度のことが多い。それなのに「万一異常(火災など?)が起きたら責任を取れるの?」などと言われるものの、人の良すぎる私としてはつい手をかけて使えるようにしてあげてしまう。これは会社に迷惑をかけているの? それとも貢献しているの? (下山 記)

発行

発行責任者 長嶺 元

三菱電機労働組合群馬支部

2007-2-5 No.166

編集「菱の実会だより」編集委員会

TEL 0276-52-3874

FAX 0276-52-3207

菱の実会だよりホームページ アドレス <http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>